

2020年10月24日(土)

関東学生アメリカンフットボール連盟広報誌

# INTERCEPT



発行部 一般社団法人関東学生アメリカンフットボール連盟  
編集部 関東学生アメリカンフットボール連盟 広報  
監修 関根恒

〒182-0032  
東京都調布市西町 376-3 味の素スタジアム内

## 〈TODAY'S GAME〉: 1部リーグBIG8 第1節



第1試合 13:00K. O. 横浜国立大学-明治学院大学

第2試合 16:00K. O. 日本体育大学-青山学院大学



### 【横浜国立大学】『初志貫徹』

《公式戦への意気込み》

『TOP8昇格』を目標に掲げ、覚悟を決めた今年度。自粛中も日々フットボールに対し熱い気持ちを持ち、行動し続けた。悔しくも今年度TOP8へ上がる道は途絶えたが、TOPレベルのチームになることはできる。試合ができることへの感謝を忘れず、チーム全員で熱く闘志を燃やし、確実に勝利を掴みに行く。

《注目選手》

4年 DL#98 八石 貴志(足立学園)・・・副将として迎える最後の公式戦。スターター4年目の彼が、気迫のこもったプレーでディフェンスの最前線からチームを鼓舞する。

### 【明治学院大学】『挑戦』

《公式戦への意気込み》

久しぶりとなる1部リーグでの試合。主将の羽田を中心に一丸となって戦う。今シーズンはコロナ禍の中、春のオープン戦が無かったので、相手がどののではなく、自分達のプレイが練習通りに出来るかがキーとなる。オフェンス、ディフェンス、キッキング全てにおいて4年生がチームを牽引する。

《注目選手》

4年 OL#75 竹田 陸生(佼成学園)・・・ランもパスも成功のカギを握るOL。そのユニットの中心としてオフェンスを支えて勝利に導く。



### 【日本体育大学】『一戦感謝』

《公式戦への意気込み》

新型コロナウイルスの影響により春シーズンの試合が無くなり、本番を迎える今シーズン。試合を行えること、試合を運営してくれる人に感謝の気持ちを常に忘れず、一戦一戦全力で取り組む。

《注目選手》

4年 QB#4 中村 享史(日大三)・・・走ってもよし、投げてもよし、2つの武器を駆使してオフェンスをコントロールし牽引するオフェンスコーディネーターの活躍に刮目あれ。

### 【青山学院大学】『TOPレベルへ』

《公式戦への意気込み》

BIG8昇格2年目となる青学大だが、初戦は現役選手にとって初の対戦となる日体大戦。スローガンの「TOP」レベルを体現するためチャレンジャー精神で開幕戦へ臨む。

《注目選手》

4年 RB#1 新井 賢弥(川越東)・・・フィジカルなランが持ち味だが、スピードにも要注目。



BIG8第1節  
『特別なシーズン』

HALF TIME

例年から1か月以上遅れながら、ようやくBIG8も開幕を迎えることができました。今年新型コロナウイルス感染症の影響で、各チームとも思うように活動することができていませんが、選手やスタッフたちは、自分たちができることを精いっぱいやりつつ、不安や葛藤を抱えながら、この日に備えてきたのだらうと思います。勝敗も大事ですが、まずはプレーできることの喜びを全身で感じ、力を出し切ってほしいと願います。

今季は、新型コロナの影響で『特別なシーズン』と位置付けました。

BIG8は、8チームを2つのブロックに分けてのリーグ戦と順位決定戦を行います。開幕節では、初昇格の明治学院大学が横浜国立大学に挑むほか、慶應義塾大学と日本体育大学は初めてのBIG8での戦いを迎えます。例年混戦となるBIG8ですが、今季の優勝チームは北海道・東北代表との『ホワイトボウル 2020』に出場することになります。

熱戦の様子は、『Football TV!』でお伝えしますので、どうぞお楽しみください。(HS)

1部リーグTOP8 A・Bブロック 星取表 2020年10月23日現在

1部TOP8 Aブロック	法政大	中央大	東京大	日本大	勝点	勝-負
法政大学	—			34●44	0	0-1
中央大学		—	7●10		0	0-1
東京大学		10○7	—		3	1-0
日本大学	44○34			—	3	1-0

1部TOP8 Bブロック	早稲田	明治大	立教大	桜美林	勝点	勝-負
早稲田大学	—			9○6	3	1-0
明治大学		—	21○13		3	1-0
立教大学		13●21	—		0	0-1
桜美林大学	6●9			—	0	0-1

**NEXT GAME**

10月25日(日)

13:00K. O.  
神奈川大学-駒澤大学

16:00K. O.  
慶應義塾大学-国士舘大学